

旭市内事業所 総務ご担当者 様

旭市の未来のために 「事業所アンケート」へのご協力をお願いします

市内事業所の皆さまには、日ごろから市政にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

旭市は、令和2年度に「第2期旭市総合戦略」を策定し、「ず〜っと大好きなまち旭」の実現に向け、人口減少対策、地域経済の活性化に取り組んでいます。この計画が令和6年度に最終年度となることから、地方創生の更なる充実・強化に向け、切れ目なく取り組みを進めるため、「第3期旭市総合戦略」(令和7年度～令和11年度)を策定します。

策定にあたっては、事業所の皆さまと行政との「協働」「共創」(パートナーとして理想のまちを共に創ること)がとても重要になってきます。

つきましては、皆さまのお考えやご助言をお聞かせいただきたく、別紙のとおり、アンケートへのご協力をお願いする次第です。

なお、回答結果はすべて統計的に処理し、上記目的のみに使用し、個社別(個社名つき)の回答内容が公表されることはございません。

ご多忙中誠に恐縮でございますが、趣旨をご理解の上、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年8月

旭市長 米本 弥一郎

○記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れて9月4日(月)までにご投函ください。

【お問い合わせ先】

旭市役所 企画政策課 (担当者：高木)

電話：0479-62-5307

旭市・第3期総合戦略策定に関する市内事業所意識調査

◆貴事業所及びご回答者様についてご記入（または○印をお付け）ください。

事業所					
所在地					
T E L	()	F A X	()		
ご回答者様	(所属部署・役職)			(氏名)	
	E-mail				
従業員数	人	内 訳	●男性_____人・女性_____人		業歴
			●正社員_____人 ●旭市在住_____人		年
			●30歳未満_____人 ●65歳以上_____人		
本社所在地	1. 当事業所が本社 3. 千葉県内 () 2. 当事業以外の旭市内 4. 千葉県外 ()				
業 種	1. 農林業 9. 金融・保険業 2. 漁業 10. 不動産・物品賃貸業 3. 建設業 11. 学術研究・専門・技術サービス業 4. 製造業 12. 宿泊業・飲食サービス業 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 13. 生活関連サービス業・娯楽業 6. 情報通信業 14. 教育・学習支援業 7. 運輸・郵便業 15. 医療・福祉 8. 卸売・小売業 16. その他サービス業				

【問1】 貴事業所の経営動向（業況）についてお伺いします。（○は1つ）

コロナ禍（1年前）との比較	1. 順調	2. 変わらない	3. 悪化
コロナ禍以前（2019年）との比較	1. 順調	2. 変わらない	3. 悪化
今後の見通し	1. 順調	2. 変わらない	3. 悪化

【問2】 貴事業所で課題と感じていることを教えてください。（複数回答可）

- | | |
|--------------------|-------------------------------------|
| 1. 売り上げの伸び悩み | 12. ブランド化 |
| 2. 収益の確保 | 13. 取引先の業況悪化・廃業への対応 |
| 3. 競合他社との競争激化 | 14. 設備の老朽化・不足への対応 |
| 4. 原材料価格・コストの上昇 | 15. 人材の確保（人手不足）と育成 |
| 5. 資金調達 | 16. 後継者・事業承継 |
| 6. 顧客ニーズへの対応 | 17. 従業員の高齢化への対策 |
| 7. 納期・工期の延長（短縮化対応） | 18. 有給休暇取得促進・残業時間削減 |
| 8. インボイス制度の導入 | 19. 従業員の育児・介護支援 |
| 9. 技術革新 | 20. ITの活用・デジタル化への対応 |
| 10. 新製品・サービス開発 | 21. DX※・SDGs・CO ₂ 削減への取組 |
| 11. 販路・顧客開拓 | 22. 地域活性化・まちづくりへの貢献 |
| 23. その他（ | ） |

※DX（デジタル・トランスフォーメーション）：デジタル技術の活用による新たな商品・サービスの提供、新たなビジネスモデルの開発を通して、企業活動や組織文化、社会制度なども変革していくような取組。

【問3】 貴事業所が事業を実施していく上で、行政に対して希望する支援策を教えてください。（○は5つ以内）

- | |
|---|
| 1. 新たな事業・分野への進出に関する支援 |
| 2. 新しい商品・サービス・技術の開発に関する支援 |
| 3. 資金調達（融資・保証・補助金等）に関する支援 |
| 4. 事業所建設・設備投資に関する支援 |
| 5. 国内の販路開拓・取引先拡大に関する支援 |
| 6. 海外の販路開拓・取引先拡大に関する支援 |
| 7. 企業間連携・ビジネスマッチングに関する支援 |
| 8. 事業継続・事業承継に関する支援 |
| 9. 経営ノウハウ（財務・税務、マーケティング、人材育成等）に関する支援 |
| 10. 雇用・人材確保（含：専門人材の派遣）に関する支援 |
| 11. DXやCO ₂ 削減、SDGs等の現代的課題に関する支援 |
| 12. 地域貢献・地域課題解決への取組に関する支援 |
| 13. 各種相談体制の充実 |
| 14. その他（ |

）

【問4】 人材確保・雇用維持や働き方改革※のため、貴事業所で現在取り組んでいる方策がございましたら教えてください。（複数回答可）

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 給与水準の引き上げ | 9. 介護支援（介護離職の防止） |
| 2. 賞与の引き上げ | 10. 外国人従業員の雇用 |
| 3. 長時間労働の是正（残業時間規制等） | 11. 研修等の能力開発・自己啓発支援 |
| 4. 再雇用などシニア人材の活用 | 12. テレワークの導入 |
| 5. 仕事の進め方の見直し
（手順見直し・IT活用等） | 13. 柔軟な勤務時間
（フレックスタイム・短時間労働等） |
| 6. 女性の活躍推進 | 14. 同一労働同一賃金 |
| 7. 育児支援（育児離職の防止） | 15. 従業員の健康管理 |
| 8. 福利厚生の実施 | 16. 副業の解禁 |
| 17. その他（ | ） |
| 18. 取り組んでいない | |

※働き方改革：働く方々が、個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を自分で「選択」でき、一人ひとりがより良い将来の展望を持てるようにするための改革。改革を総合的に推進するため、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現、雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保等のための措置を講じる。（厚生労働省）

【問5】 問4の選択肢の中で、現在は取り組んでいないが、今後、取組予定あるいは取組を検討したいものについて、該当する番号を下欄にご記入ください。（複数回答可）

--

【問6】 貴事業所では、今後（5年間程度）、従業員の雇用を増やす予定・可能性はありますか。（○は1つ）

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

【問7】 貴事業所で、今後、従業員の雇用を増やすために必要なこと（条件・環境・支援等）は何ですか。（○は3つ以内）

1. 景気・業績の回復・上昇	6. 新卒採用に関する教育機関との連携
2. 人材情報の入手方法の多様化	7. 住宅等の居住環境の整備
3. 雇用増加への公的支援の拡充	8. 通勤に関する公共交通の利便性向上
4. 社内の人材育成への取組強化	9. その他（
5. 人材育成に関する公的支援の拡充	10. 雇用を増やす予定はない
	）

【問8】 貴事業所で、今後、雇用を増やすと想定した場合、どのような人材を求め
ますか。（○は3つ以内）

1. 製造・販売等の現場や実務に携わる人材
2. 営業活動・販路開拓など営業力を有する人材
3. 研究・開発・設計など技術力を有する人材
4. 経理・総務・広報・法務など間接部門に関わる人材
5. IT活用やDX推進に長けた人材
6. 語学堪能で国際状況に精通した人材
7. その他求める人材像（ ）

【問 9】 貴事業所で、今後、雇用を増やすと想定した場合、どのような地域から雇用したいと思いますか。(○は1つ)

1. 旭市内 2. 旭市周辺地域 3. 地域にはこだわらない

【問 10】 貴事業所では本来業務とは別に、地域課題の解決に何か取り組んでいますか（社員の取組や活動を含む）。「現在取組中」、または現在取り組んでいないが「今後取組予定」の該当欄に○印をご記入ください。今後取組予定のみの場合も該当欄にご記入ください。（複数回答可）

地域課題	現在 取組中	今後 取組予定
1. まちづくり（コミュニティ活性化、交流・支え合い促進、地域課題解決など）		
2. 産業振興（農水産業など地場産業の振興、商業振興、雇用創出、人材育成など）		
3. 安心・安全（防災対策、防犯対策、交通安全など）		
4. 結婚（出会いの場・マッチング機会の創出、結婚に向けた機運の醸成や情報提供、婚活休暇等の環境づくりなど）		
5. 福祉（高齢者・障がい者支援、医療・介護支援、子ども・子育て支援など）		
6. 教育（学校教育支援、学び直し・能力向上支援、生涯学習支援など）		
7. 歴史・文化（地域の祭事や伝統行事、イベントの開催など）		
8. 環境（自然環境保全、まちの景観保全、廃棄物処理、CO ² の削減、SDGs推進など）		
9. その他（ ）		
10. 取り組んでいない（今後とも取り組む予定はない）⇒右欄に○		

【問 11】 【問 10】で「9」以外に○印をつけた方にお聞きします。貴事業所で地域課題の解決に取り組む（取り組もうとする）理由は何ですか。
(○は3つ以内)

1. 地域の発展・活性化に貢献するため
2. 事業展開のメリットにつながるため（売上増、取引先拡大など）
3. 社員の帰属意識（自社への誇り）や働きがいの向上
4. 自社のPR・ブランド価値の向上
5. 地域社会貢献活動・CSR（企業の社会的責任）として
6. 社員からの提案・要望があったため
7. 市からの依頼・要請があったため
8. 市民からの要望があったため
9. その他（ ）

【問 12】 旭市では、「総合戦略」に基づく地域の活性化とまちづくりについて、事業所の皆さまと連携（参加・協力、含：事業者同士の連携）を密にしながら推進したいと考えております。つきましては、次にお示しする取組方向・事例（1～15）について、特に「重要・取り組むべき」とお考えのものを教えてください。（複数回答可）（※印：次ページ参照）

1. しごと創り① 雇用創出：地元の若者・移住者、U・I・Jターン者対象
2. しごと創り② 雇用創出：障がい者等対象
3. しごと創り③ ちょっとした仕事の発注（内職・副業等）
4. しごと創り④ 多様な起業・創業支援（市民・学生・社員等）
5. まちおこし・地域活性化事業コンペの開催
6. 地域活性化・まちづくりを検討する「場」への参加・協力
7. 農漁業の6次産業化※の推進強化（食・特産品開発～販売・誘客）
8. まちの清掃・美化活動（事業者同士、又は地域住民との連携）
9. 従業員（事業者連携）と市民の交流・出会いの場づくり
10. 子どもたちの社会教育支援（職場見学、仕事・地域活動体験等）
11. 従業員と家族の健康増進（健康診断受診支援、CCD※と連携等）
12. 従業員の多様な地域貢献活動の支援（自社・事業者連携）
13. 旭市の産業の魅力発信（事業者連携、人材確保・移住促進等）
14. 生涯活躍のまち・みらいあさひ※の推進（助言・協力）
15. その他（ ）

※**6次産業化**：農畜産物・水産物の生産（1次産業）と、食品加工（2次産業）、流通・販売（3次産業/含：観光関連産業）を、総合的かつ一体的に推進することで新たな付加価値を生み出し、農漁村のみならず地域全体を活性化させる取組。

※**CCD**：旭市CCD（Cities Changing Diabetes）プロジェクト
世界有数のヘルスケア企業であるノボ ノルディスク ファーマ株式会社が、「糖尿病の克服」を目指し、都市における糖尿病増加抑制に取り組むプログラムで、旭市は「自然に健康になれるまち」を目指して、同社と旭市及び千葉大学医学部附属病院が協定を締結し、糖尿病の発症抑制と重症化予防のための活動及び共同研究を進めています。

※**生涯活躍のまち・みらいあさひ**：生涯活躍のまち・みらいあさひは、イオンタウン旭エリアと旭中央病院を核に、元気な高齢者を中心とする都市住民の誘致と若年世代の流出抑制・流入促進、及び仕事づくりを実現させ、市全体の活性化につなげるための「新しいまちづくり」です。

○詳細はホームページ「生涯活躍のまち みらいあさひ」でご確認ください。
（URL） <https://www.miraiasahi.jp>

◆最後に旭市のまちづくりについて、**ご意見、ご要望**がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力、ありがとうございました。